（別紙）

評価基準

評価項目	評価内容	配点
企画提案	１.仕様書の内容を踏まえ、本業務の目的を理解した企画提案内容となっているか。	10 点
	２．利用者が直感的に操作でき、目的の情報を容易に閲覧できる構成となっているか。	10 点
	３.体験型コンテンツを通じて、子どもや若者が楽しみながら学べる構成となっているか。解説やポップアップ等の情報提示にも工夫が施されているか。また、当時の姿や状況、雰囲気など、臨場感を直感的に感じられるものになっているか。	10 点
	４.魅力的な見せ方・デザインとなっているか。	10 点
	５.独創性のある創意工夫がなされた提案内容となっているか。	10 点
	６.将来的なデジタルミュージアムの構築を見据え、今回制作するコンテンツや撮影データを幅広く展開・活用できる、拡張性及び汎用性を備えた提案となっているか。また、管理者が専門的な知識を必要とせず、コンテンツの更新・編集・追加等を円滑に行える仕様となっているか。	10 点
業務体制	７.本業務を確実に実施できる体制となっているか。また、提案内容を遂行するために必要な知識・経験等の十分な実績があるか。	10 点
	８.業務内容や実施体制を踏まえた適切かつ現実的なスケジュールが設定され、安全への配慮や施設利用者・関係者へのマナーを含む、適切な作業計画となっているか。	10 点
業務実績	９.これまでに、本事業に類似した業務を実施した実績は十分か。	10 点
価格	１０.価格評価点＝（最低見積価格÷提案価格）×１０点　※小数点以下四捨五入	10 点
合　計		100 点(満点)

（配点参考）

１０～９	特に優れている	要件を十分に満たした上で、優れた独自性・付加価値があり、本事業を深く理解した提案となっている。極めて高い成果が期待できる
８～６	優れている	要件を満たした上で、本業務の趣旨を踏まえた具体的な工夫・提案が示されており、高い成果が期待できる。
５～３	標準的である	仕様書の要件には応えているが、提案内容が一般的であり、本業務の目的を理解した視点や工夫が見られない。
２～１	不十分である	要件を満たしていない、または実現性・専門性に重大な疑念がある